

古代東海道の駅路を歩こう！35下総・常陸編⑤

日 時：2009年5月31日（日）11時ごろ～16時半ごろ

集 合：関東鉄道竜ヶ崎線竜ヶ崎駅

上野9:04→北千住9:16→佐貫9:54、乗り換え10:20発→竜ヶ崎10:27

竜ヶ崎駅発10:40江戸崎行きバスに乗車、砂町下車

コース：上大徳～半田町（古代榛谷駅比定地）～塗戸町～上君山（信太郡衙隣接地）～ポティロンの森
＜街道ルート約11km＞

その他：悪天候（雨天、降雪）の場合は延期します。判断がつかない場合は主催者までご連絡下さい。

ポティロンの森からJR牛久駅まではタクシーを利用する予定です。

今回主催：梶川義実

沿道の見所など

古代榛谷駅：延喜式に常陸国の駅として掲載されている。諸説有るが、茨城県史では、龍ヶ崎市半田町に比定。下総国於賦駅（相馬郡衙付近に比定）から24キロであり、常陸国府まで40キロに位置する。

上君山：隣接する下君山地区に信太郡衙があったとされている。上総国府からのルートと下総国府からのルートは、上君山地区で交差した可能性が高い。

<http://www.asahi-net.or.jp/~DG8H-NSYM/gunga.html>

ポティロンの森：旧江戸崎町が整備した農業公園。江戸崎は、かぼちゃが名産。